



2月園だより

2025年2月1日
蒲田らびっと保育園

2月は暦の上では春ですが、今は最も寒さの厳しい季節ですよ。これからの時期は、行きつ戻りつしながら少しずつ季節が進んでいきます。寒い時期ならではの楽しみをもうしばらく子どもたちと一緒に味わい、日々の変化を感じながら、春の訪れを待ちたいと思います。エントランスでは、ゆり組さんの育てているパンジー・ピオラが美しく咲き、小松菜もすくすく育っています。お散歩先でパンジーを見つけると「保育園と同じ〜」と嬉しそうに教えてくれます。「いつもお世話してくれてありがとう」と声をかけると、誇らしげな表情でうなずいてくれます。そんなゆり組さんやもも組さんも頼りにされたりお手伝いをするのが嬉しくて仕方ないようです。「与える経験」だけでなく「役に立つ」「自分でやってみる」経験を大切にしながら、過ごしていきたいと思っています。

保育目標

《もも組》

- 冬の自然に関心を持ち、見て触れて保育士と友だちと遊ぶ。
- 友だちと楽しみながら、安全に手つなぎ歩行をしようとする。

《ゆり組》

- 異年齢児との交流を深め、年下児に優しくしたり遊ぶ中で年上児として接していく。
- 他児との関わりが増え、一緒に遊ぶことが喜びとなり、自分から友だちを求めていく。

今月の行事

- ☆3日(月)…豆まき会
- ☆3日(月)…身体測定
- ☆20日(木)…避難訓練



お肌がカサカサしていませんか？

肌が乾燥していると、子どもは我慢できず掻きむしり肌を傷つけてしまいます。肌の清潔を保ち、ご家庭での保湿をお願いします。また、肌着に関しては機能性インナーは温かく便利ですが、化学繊維のためお子さまにはお勧めしません。吸湿発熱を利用している物もあるため、肌の乾燥を更に進めてしまいます。そのため肌着は綿素材の半袖やタンクトップが好ましいです。お子さまのため、適切な衣類の選択をお願いいたします。

各クラスこんな冬を過ごしています

《もも組》

冬でも日がよく当たる消防署公園へ行き、保育士や友だちと一緒にかけっこや電車ごっこで体をたくさん動かして、楽しく体を温めています。行き帰りで警察署の前を通るといつも冷たい風が吹くのですが、「さむ〜い」「つめたーい」と子ども同士で笑い合いながら、冬の風をも満喫しているもも組さんです。

《ゆり組》

かけっこが大好きなゆり組さんは、自然に鬼役が生まれ「おばけだぞ〜バケバケ〜」とおばけポーズでなりきりながら、「パクッ」と効果音付きで捕まえたり、オリジナリティーに溢れたかけっこで、冷たい風を吹き飛ばしながら、走り回っています。



まめまき会



2月2日(日)は節分です。節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を含めて悪いものを追い出す日。そこで園でも3日(月)に豆まき会を行います。『豆まき』には、新しい季節(春)を迎えるために、災いやけがれを追い払う『厄払い』の意味があります。みんなで元気いっぱい豆をまき、心の中の「おこりんぼう鬼」「なきむし鬼」「いやいや鬼」…を追い払いましょうね。園では怖い鬼の登場はありませんが、豆まきをして優しい鬼と仲良しになります。また、「豆を詰まらせて死亡」という悲しい報道を目にします。こんな事故を起こさないためにも、園ではカラーボールを使用し、本物の豆は使いませんのでご安心ください。ご家庭で豆まきをされるかたもいらっしゃることと思いますが、十分に気をつけて行事を楽しんでください。皆さまにたくさんの福が呼び込まれることを祈っています。

